

III

欲?編

ボランティエアのプロから

杉井さんの視点 (By 山ちゃん)

気仙沼の風呂桶ボランティエアのエピソードで、杓子定規な対応に驚愕するアンナさんに、私は「仙台に物資を運んだ知人がいますよ。彼も静岡人です」と話した。それがきっかけで、インタビューが実現した。

杉井保之さんは元警察官で経営コンサルタント、CL (Constructive Living) のインストラクター。大学の後輩で(杉井氏が社会人入学したので)、人生の大先輩である。杉井さんが最初に物資を届けたのは、地震からわずか6日後の3月17日。主宰する経営塾やCL学習会などの人脈で、全国から物資を集めた。ライトバンに水・下着・生理用品などを満載した。

震災発生後すぐに緊急車両の申請をし、全国の仲間支援を呼び掛けたことが吉と出た。一般車を規制した高速道路は被災地に向かう支援の車両だけで、深夜のノンス